日栄小
学校だより

輝く ひえ

令和５年（2023年）
９月　２１日 第７号
豊郷町立日栄小学校

【合い言葉】「日栄の子みんなで輝きあおう　笑顔ひろがる楽しい学校生活」

目的を持ってすごそう2学期

毎日の各教科の学習では、教師が教え込む授業ではなく『子ども達が主体的に学び、子ども達が〇〇〇をできるようにするために、教師は□□□という工夫をする』という授業を目指しています。その工夫の一つとして、以下のことを意識した授業の流れを大切にして進めています。

■めあて＝目的を理解する　　【順番は内容等によって変わります】
■まず一人で考えて自分の考えをもつ
■友だちの意見を聞いたり相談したりして班や学級で交流し、自分の考えを広げたり深めたりする
■めあてに対する考えや答えをまとめる
■授業でわかったことや気づいたこと等をふりかえる

上記の中でも「めあて＝目的」が重要です。「めあて＝目的」は「子ども達につけたい力」であり、『**どのような子どもに育ってほしいか**』に結びついています。日々の教育活動や生活の積み重ねは、現学年の様々な力となり、次学年に進級する土台となります。さらには、中学校や高等学校への進学や就労等にも関係していて、子ども達の未来へとつながっていると考えているからです。

子ども達には、毎日、“自分がちょっとレベルアップできるめあて”“ちょっと頑張れば達成できそうな目標”“わくわくする目的や乗り越えるべき目的”をもって登校してほしいと願っています。教職員は、子ども達のめあてや目標、目的が達成できるように『どのような子どもに育ってほしいか』を考え、将来を見据えながら教科の学習や校外学習、行事等の教育活動を進めていきます。

★熱中症対策～水分補給のタイミング　★感染症防止対策

夜になると、心地よい虫の声が聞こえてくる頃となりました。ところが、厳しい残暑は続く見込みと言われていて、秋の気配を感じられるのは、まだ先のようです。そのため、今後も熱中症対策が必要となります。「のどが渇いた」と感じた時点で、体は水分不足になっていると聞くことがよくあります。さらに、水分を摂取してから体に吸収されるまでには20分ほどかかるようです。起床後には水分をとっていることと思いますが、改めて**登校前や外出前の水分補給の声かけをお願いします。**

また、滋賀県においても“例年より3ヶ月も早くインフルエンザの流行期に入った”との報道がされました。2学期は、子ども達が楽しみにしている校外学習や運動会等の行事も待ち構えています。日々の学習は勿論のこと、校外学習や行事等に全員が元気にそろって参加することができることを願っています。感染症防止対策として以下のことをお願いします。

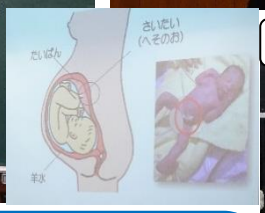
①帰宅時や食事前など、こまめな手洗いを心掛けましょう。
②これまで以上に十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めましょう。

学校医竹葉先生、歯科医山口先生、PTA体育健康部、PTA安全部、町教育委員会、町医療保健課の方々にお集まりいただき、子ども達の健康や安全に関する議題についての委員会を開催しました。竹葉先生と山口先生には指導助言もしていただきました。
ご出席いただきました皆様、ありがとうございました。

９/１　学校保健安全委員会

9／8　参観ありがとうございました

各学年の性教育の授業はいかがでしたでしょうか？
健康に過ごすために大事なことを理解したり、自分らしさや自他の生命を大切にする心情を育んだりすることは、ご家庭の協力があってこそ身につく内容です。今後とも、ご支援とご協力をお願いします。



５年生ゲストティーチャー

助産師の小辰先生

◆小辰先生より◆　**【自分を幸せにする4つの“ハッピーパワー”】**
＊自分の気持ちを探る力＝相手の気持ちと人権を尊重する力
＊自分を認めてほめる力＝相手を認めてほめる力
＊自分をコントロールする力＝相手をコントロールしない力
＊自分を表現する力＝相手の話を聞く力

大人でも同じですね

9/13　愛里保育園との合同避難訓練　～地震後に火事発生～

地震発生の校内放送を聞いて、机の下に入って身を守っています。

火事を発見したら大人に知らせましょう。でも１番大事なのは、**逃げ道を確保する**ことです

１学期よりも早く避難することができました。さらに、愛里保育園の園児達がグラウンドに来るまで静かに待てたこと、消火訓練や彦根消防署の方のお話も集中して聞くことができたことに感心しました。

消防車と救急車を見学しながら教室へ戻りました。
お世話にならない方がよい車ですが、間近で見るのは貴重な体験です。

9/14　3～5年が大活躍で稲刈り完了

上田様のおかげで、暑さに負けずに実りました

春の田植えと同様にJA東びわこの方々、町社会福祉協議会のご協力による「たんぼのこ」ボランティアの方々、また PTA 農芸部の方など、大勢の方々がお越しくださいました。
ご多用の中、長時間にわたるご協力をいただきありがとうございました。

刈り取った後を歩いて、落ちている稲を一つずつ拾ってバケツに入れる作業をしてくださっていました。
その姿からお米を大切にすることを改めて学びました。

稲刈りを終えた次の日の夕方。収穫したお米の精米を早速してくださった上田敏夫様が、学校まで届けてくださいました。「暑さのため、収穫量はちょっと少なめかな」と仰っておられましたが、そんなことを感じない収穫量でした。
このお米は、給食や調理実習等で子ども達が食べるだけでなく、お世話になっている方にプレゼントさせていただいたり、出羽海部屋にもご恵贈させていただいたりする予定です。
長期間のご支援をいただき、本当にありがとうございました。

夏休み中のご支援＆がんばり紹介

何年も継続してご協力くださっている方や
両小学校卒業生の協力が大きな支えです。

自分が“これをやろう”と思って持ってきた宿題に取り組む子、自主学習を進める子など、内容は様々です。
ボランティアの先生に教えてもらったり、友だちと教え合ったりしてがんばりました。

教職員も出張や研修会などで勉強

他にも、町内や郡内の研修会に参加したり、運動会などの行事計画や準備、練習を進めたりもしました。

ありがとうございました

2学期の始業に間に合うように、役場の方が
昇降口前道路の草刈りをしてくださいました。